

顎堤吸収の著しい下顎無歯顎症例への対応 よい義歯とだめな義歯を分ける7つのルール

鈴木 哲也 (東京医科歯科大学 歯学部 口腔保健工学専攻 教授)

4月度生涯
研修抄録

現代の無歯顎症例像は、総義歯補綴の治療原則を決定した「Classic article」が対象とした平均的症例像とは異なり、著しく悪化したものとなっている。そのため、かつてのように易しい症例から順を追ってトレーニングをするということができず、初学者であってもいきなり顎堤吸収の著しい難症例に対応せざるを得ない状況が生まれている。そのような背景から、近頃、様々な特殊な術式や理論が乱立している。しかし、多くの先生方は術式のみに向いて、なぜそうすれば良いのか、何が問題なのかという本質を理解していないため、同じ術式を使っても、たまたま「よい義歯」になる場合もあれば、

「だめな義歯」にならば、**「だめな義歯」**になってしまふこともあるよ
うだ。

どんな術式を使おうともゴールとなる義歯は同じはずである。そもそも**「だめな義歯」**と**「よい義歯」**ではどこに分歧点があるのだろうか。今回の講演では、教科書には書き難い臨床の本音を交え、日常臨床で求められる現代総義歯補綴のゴール設定を、印象に係わるファクターと咬合に係わるファクターに分けてお話ししたい。前者では、特に顎堤吸収の著しい下顎の舌側形態など、多くの先生方が誤解している部位に焦点を当てる。また後者では、歯槽頂間線法則が万能の理論とは見なされなくなった現在において、本当にフルバラ

ンストオクルーションは必要なのか、義歯に付与すべき咬合の理想と現実のギャップをどのように考えるべきか、実践的な咬合様式、咬合調整についてお話しするつもりである。

限られた講演時間ではあるが、できるだけ多くの症例とビデオを交えて、「鈴木」のルールを使って分かりやすく解説する。新たに何ら機器を買いそろえなくても発想を転換するだけで明日からの臨床が変わる、そんな講演会にしたいと考えている。

▽日時：4月21日
(日) 午前10時～午後1時
▽会場：M&Dホール
▽会費：会員3千円、未入会者1万円
▽定員：100人

クラブへの思い

浅埜 正人 (大正区)



リレーエッセイ 283

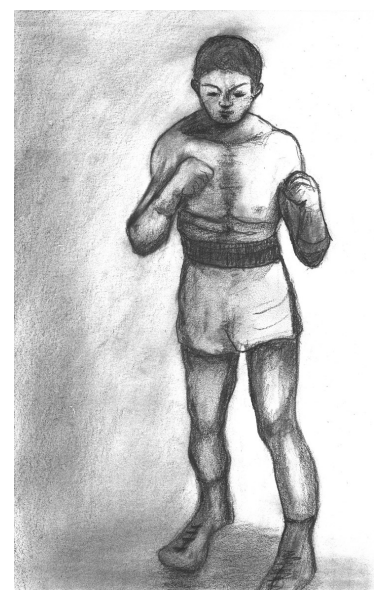
人の縁とは不思議なもので、学生時代からクラブの先輩後輩とは長い付き合いだ。学生の頃、母校大阪歯科大学の名称行事でもあったクラブの新入生勧誘、そこでたま

たまつかまったクラブがこれから長い付き合いとなるボクシング部であった。ここから私の歯科医師に関する人生が始まったと言っても過言ではない。



学生生活の6年間、選手時代わずか4年間のクラブ活動ではあったが40歳を超えて今なお繋がりは深い。何かの折につけやれ飲み会、ゴルフ、学会参加等々一緒に行動する機会がある。

大学卒業後、やはりクラブの縁で部長でもあった故今井久夫教授のもと歯周病科にお世話になり、歯科医師としての初めてのバイトもやはり先



絵 藤田 進 (河内長野市)

輩の診療所であった。開業するまでの期間、歯科医師としてのイロハから様々な事を教えて頂いた。学生時代あれほど嬉しい、やかましいと思っていた緒先輩方、年代が一回り二回りも違っても現に会うとすぐ学生の頃に戻ってしまう、学生の頃のように素直に話を聞けてしまうから不思議だ。

この年齢になってくると他人から怒られる事は皆無になってくる。知らず知らず人として驕りがでてくるのではないだろうか。一人間として初心に戻れる瞬間でもある。

この関係は同級生のものとはまた違い自分をリセットできることでもある。私も先輩達に接し、またその後輩達がまたその後輩達の輪廻であり、それが伝統というものであると最近ようやく分か

る。私にも先輩達に接し、またその後輩達がまたその後輩達の輪廻であり、それが伝統というものであると最近ようやく分か

休業保障募集再開にあたり 加入年齢を超えた会員みなさまに「特例措置」を実施

休保制度は、「加入申込資格」を「加入日現在健康な、60歳未満（保険年齢）の保険医」としており、これは認可制度になっても変更ありません。しかし、保険業法の改定によって加入を停止している期間に60歳を超えられた会員の方がいらっしゃることを受け、2013年3～4月の募集期間に限り、加入申込みの「特例措置」を実施します。

【対象者】2012年9月8日までに大阪府歯科保険医協会に入会された保険医で、生年月日が1947年2月2日生～1954年2月1日生の会員（新規加入のみ。増口は対象ではありません）。

【加入申込期間】2013年3月1日～4月25日（制度発足は2013年8月1日）。

【拠出金の額】1口につき3,700円

【その他の要件】

- ①加入口数は3口を上限とします。
- ②所定の健康診断結果の提出をしていただきます。
- ③告知書および健康診断結果に基づき、通常申込者と同じ基準で加入審査を行います。

※対象者のみなさまには、3月初旬に個別にご案内を送付しています。お問い合わせは、共済部（Tel. 06-6568-7731）まで。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

- 南河内地区総会・記念講演
小児の歯の外傷最前線
日時 3月23日(土) 午後6時～8時30分
会場 保険医会館5階会議室 定員 50人
講師 有田憲司氏(大阪歯科大学小児歯科学講座主任教授)
- 北河内地区総会・記念講演
歯周治療の最前線
日時 3月23日(土) 午後6時～8時
会場 ツイン21 4階2会議室 定員 50人
(地下鉄長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅から徒歩5分)
- 講師 高橋貴之氏(大阪歯科大学歯周病学講座助教)
会費 会員無料、未入会者1万円
- 北大阪・三島地区
ほのぼのあまご釣り大会
日時 3月24日(日) 午前8時～午後1時
集合時間 午前8時現地集合
場所 兵庫県三田市小柿深谷(大阪から車で約70分)
定員 20人(先着・要事前申し込み)
参加費 会員、家族・スタッフ一人4千円(貸竿、エサ付き)
- ※詳細は、お申し込み後にお知らせします
- 堺・高石・和泉地区総会・記念講演
患者を口腔外科に紹介する時の注意点
口腔粘膜疾患から周術期口腔機能管理まで
日時 3月30日(土) 午後6時30分～9時
会場 サンスクエア堺(JR阪和線「堺市」駅下車3分)
- 講師 小倉孝文氏(市立堺病院歯科口腔外科部長)
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 50人
- 東大阪・八尾・柏原地区総会・記念講演
患者トラブルを解決する「技術」
日時 3月30日(土) 午後7時～9時
会場 保険医会館5階会議室
- 講師 尾内康彦氏(大阪府保険医協会事務局次長)
会費 会員無料、未入会者1万円
定員 50人
- 未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
- ※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。